



北 部 小 だ よ り

〒279-0002 浦安市北栄3-20-1 (TEL 047-351-0961 FAX 047-380-4307)

<http://www.city-urayasu.ed.jp/hokub-es/>

校 長 西 澤 健 二



【学校教育目標】 自ら学び 豊かな心をもち しなやかに生きる子どもの育成

【めざす児童像】 よく学び よく遊ぶ 笑顔がすてきな北部っ子

◎夢や希望を掲げ、それを身近で具体的な目標に変え、達成に向けて一歩ずつ進もう。可能性は無限！

【秋の足音がしても… 熱中症はまだ心配 】

今夏は昨年度以上に猛烈な暑さが何日も続きました。酷暑の日は外出も危険となり、熱中症で搬送されるケースも全国的に増していました。「暦の上では秋ですが、暑さはまだまだ続きます」というニュースキャスターの解説を何度も聞いたような気がしますが、9月という時期は、「お月見」や「秋雨前線」というイメージから、「まだまだ熱中症に注意」というイメージに変わった気がします。四季折々の季節や文化を楽しむ習慣は、いずれ無くなってしまわないかと心配になってしまいます。そのような環境下ですが、学校では子どもたちが元気に活動しています。給食も始まり、日常的な学校生活が戻ってきました。学校に響く子どもたちの声は、何とも言えない温かい気持ちにしてくれます。

【9月5日（木） 園小合同引き渡し訓練】

昨年度も掲載したのですが、浦安市は東日本大震災で液状化の被害を受けました。2011年3月11日14時46分、私は市内中学校の職員室にいました。揺れ発生後、すぐに生徒の居る校舎3階に上がろうとしましたが、まっすぐ歩けないどころか、転倒しそうになりました。生徒の避難と安全を確認した後、3階の教室の窓から外を見ると、校庭の土が大きく波打っていました。もちろん初めて見る光景で、恐ろしさから心臓が高鳴りました。また、敷地内のコンクリート部分がひび割れて盛り上がり、気が付くと水道は止まっていました…。あれから約13年が経過しましたが、大震災をきっかけに、あのような出来事が起こらないように願いつつ、自然災害への危機感を一層高めて生活しています。

9月5日（木）に園小合同避難訓練を行いました。有事の際には、教室で保護している子どもたちを、安全にそして確実に保護者に引き渡すための訓練です。落ち着いて整然と避難する子どもたちの様子を確認することができました。保護者の皆様には、ご協力をいただき、誠に有難うございました。自然災害はいつ発生するかわかりません。命を守るために、各ご家庭におかれましては防災や避難に関する会話を持っていただきますよう、お願いいたします。

【人の命より大切なものはない】

子どもが自ら命を絶つ事案が発生する心配について、報道等でも取り沙汰されています。文部科学省からも対策に係る総合的な取組について通知がありました。右のQRコードは千葉県公式セミナーチャンネルの「こどものSOSに気が付き、どう対応するか（保護者向け）」についての動画につながります。「イライラをぶつけたり、ぶつけられたり、不安・辛い・苦しいことがある場合はどうしたらよいのか」など、様々なケースの対応を紹介しています。よろしければ、ご活用ください。

